



平成 23 年 2 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 坂本 珠美
(電話番号 078-306-0590)

GANP®マウス技術ライセンス契約締結に関するお知らせ

株式会社トランスジェニック(代表取締役社長：福永健司、熊本県熊本市)と GenScript Corporation (以下、GenScript 社)(CEO：Larry Wang、USA, NJ)との間で、当社のGANP®マウスを使用し、研究用試薬としての抗体を作製することを目的とした非独占ライセンス契約を締結し、GenScript 社にGANP®マウスの日本を除く全世界での使用権を許諾しましたので、お知らせいたします。

GenScript 社は、このたびの当社との非独占ライセンス契約締結を受け、日本を除く全世界でGANP®マウスを用いて研究用試薬としての抗体作製のサービスを開始いたします。

当社は、GANP®マウス技術を用いて得られた成果を研究用試薬として販売するほか、バイオマーカー(癌マーカーなど)として診断薬開発や、抗体医薬を開発している製薬企業への本技術のライセンスビジネスを展開しております。このたびのライセンス契約は、本技術の事業展開の一環であり、今後当社は、GenScript 社より売上状況に応じたロイヤルティを受け取る権利を有することになります。

本ライセンス契約の本年度連結業績への影響は軽微であり、業績予想に変更はありません。

◆ご参考 : GenScript社

GenScriptは、2002年にFrank Zhang, Larry Wang, Sally Wangにより設立されました。サービス内容は多岐にわたり、現在は生物試薬、アッセイサービス、リード最適化および抗体医薬開発サービスを展開しております。本社は、米国ニュージャージー州にあり、米国、ヨーロッパ、中国および日本に主たる営業所を構え、世界的にサービスを提供しています。

<http://www.genscript.com/index.html>

: GANP®マウス技術

GANP (Germinal Center Associated Nuclear Protein) とは、熊本大学 阪口薫雄教授らにより発見された遺伝子で、抗体を産生するB細胞で発現しています。

GANP®マウス技術とは、このGANP遺伝子を過剰に発現させたGANP®マウスを用いて抗体を作製する技術です。GANP®マウスで得られる抗体は、親和性や特異性の高いことが特徴で、診断薬や抗体医薬の開発への展開が可能です。

以上